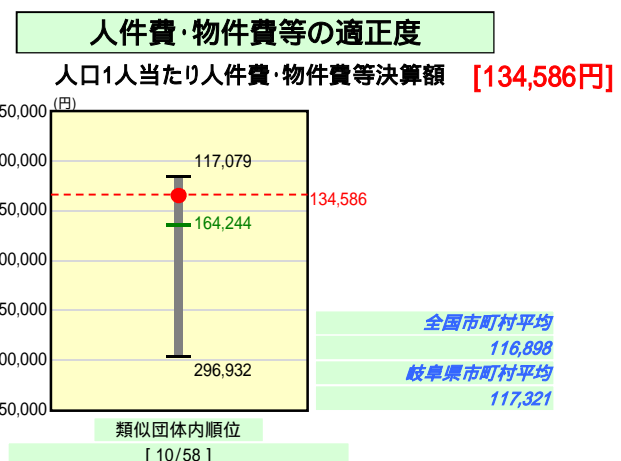
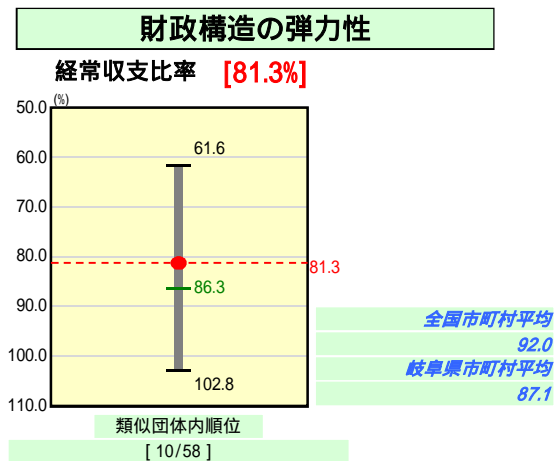
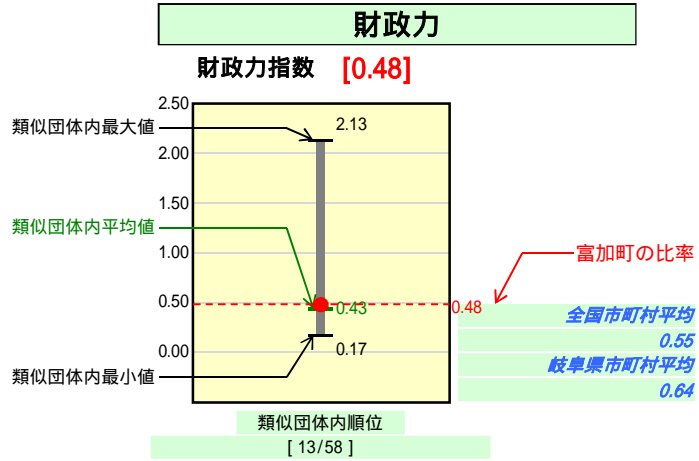


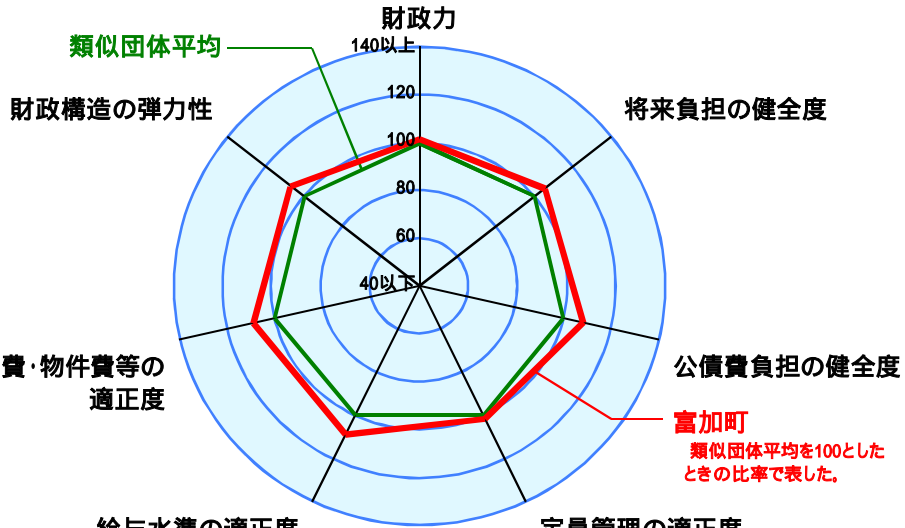
# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 岐阜県 富加町

人口	5,715 人(H20.3.31現在)
面積	16.82 km <sup>2</sup>
歳入総額	2,466,554 千円
歳出総額	2,235,425 千円

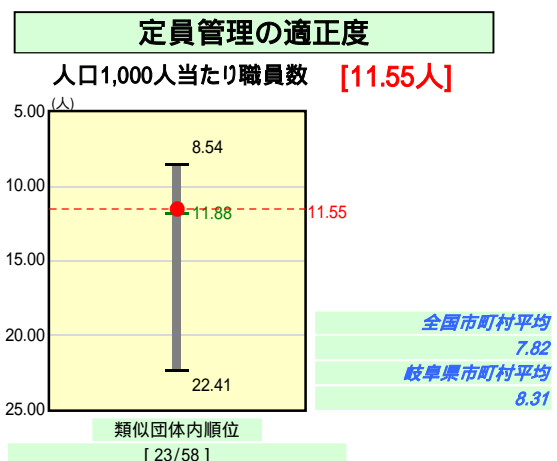
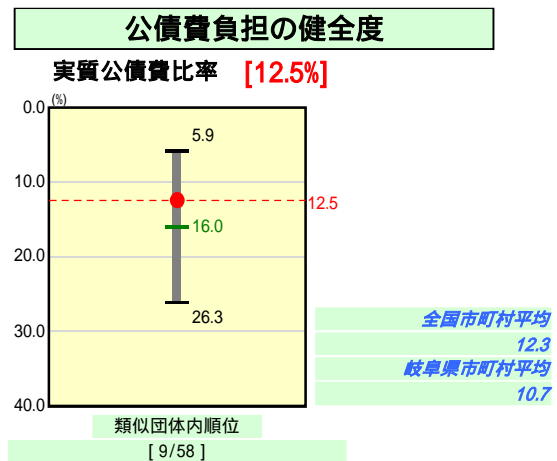
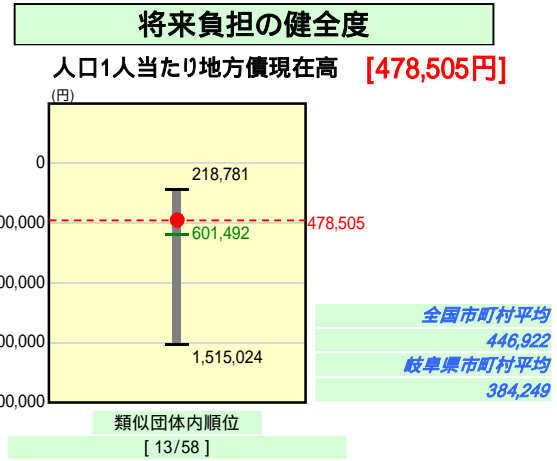
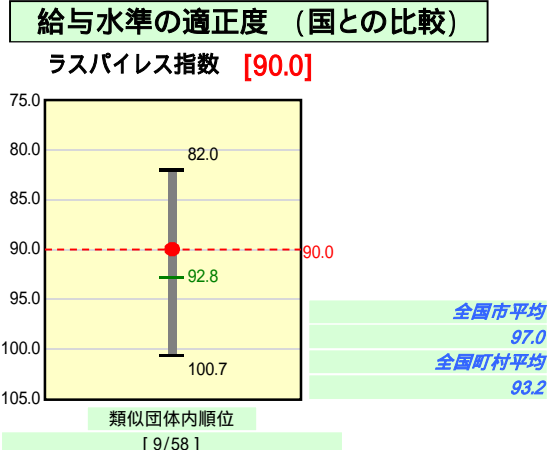


人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



#### 給与水準の適正度 (国との比較)

類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



### 分析欄

**財政力**  
財政力指数は、昨年と変わらず0.48となっている。景気の悪化により昨年度売却した工業団地への進出は見通しが立っていないが、商業施設の開発は進められていることから、今後は伸びる可能性がある。

**財政構造の弾力性**  
公債費や扶助費の増加により年々増加していたが、人件費の削減や下水道事業への繰出金の減により、昨年より低下した。但し、今後も公債費(平成21年度をピーク)の増加が確実で、新規地方債の発行抑制や事務事業の見直しによる経常経費の削減に努める。

**人件費・物件費等の適正度**  
ごみ処理業務及び消防業務を一部事務組合で行っていることもあり、昨年に引き続き類似団体内平均より低い水準にある。今後も一部事務組合への負担金を含めて経費の抑制に努める。

**給与水準の適正度**  
類似団体内で低い水準にあり、地域の状況等を踏まえて今後も給与の適正化に努める。

**将来負担の健全度**  
類似団体と比較して少ない方ではあるが、必要な事業の取捨選択を行い新規地方債発行の抑制に努める。

**公債費負担の健全度**  
起債償還額のピークが平成21年度となっており、その後も高い水準で償還額があり、また下水道事業に係る償還額も当分は減少しないことから、比率の悪化が予想される。将来負担を考慮しながら、新規の地方債発行を抑制する。

**定員管理の適正度**  
類似団体と同程度の職員数となっている。集中改革プランを確実に実行し、適正な定員管理に努める。